

# 系争

鶴見線営業所分会  
発行責任者 橘 裕二  
2020年11月18日

## 私たちの声が聞こえるか！

年末手当が基準内賃金の2.2ヶ月と回答を受けた。  
中央本部は「2.2ヶ月」の低額回答に対して現場組合員の想いとは大きな乖離があることなどから最終的に妥結をせず、  
申第42号・追加支給要求「基準内賃金の0.8ヶ月分」を提出しました。

**支払いを抑え込むことは許せない！モチベーションが保てない！  
将来を考え不安を抱えながら仕事をしていくことに将来展望が無くなる！  
住環境制度を今すぐ廃止にしろ！**

**コロナ禍の中、家族の不安が計り知れない。  
仕事に従事して、変革2027の施策や人材育成など担ってきた。  
過去最高の業績でも出し渋り、今この厳しいときにこそ蓄えていた分を努力している社員に出さなくて何に使うんだ！**

**東日本大震災で家族や友を亡くし、家を無くし、それでも社員は一日でも早い復興を切に願い、日々努力してきた。忘れていないか。あの日の辛い経験をもう2度と繰り返したくない。させたくない。  
コロナ禍の中でも社員は一生懸命努力している。今こそ社員のために会社は努力するべきだ！**

**要求実現に向け結集・声をあげよう！！**